



あいち 平和行進 2022 5/31-6/11



2022 年 6 月 2 日 (No.2)

発行: あいち平和行進共同連絡会

連絡先: 愛知県原水協 052-932-3219

FAX: 052-931-2651

mail: gensuikyo@lime.ocn.ne.jp

最新情報はWebで

あいち平和行進 検索 peace-march.peace-aichi.net



ツイッター

twitter.com/aichi_P_march

6月1日
水
まとめ

豊橋市役所

→豊川市

→蒲郡市旭公園

◆参加者 のべ 90 人 (豊橋 30 人 豊川 40 人 蒲郡 20 人)

◆折り鶴 5,625 羽 ◆募金 28,629 円

◆世界大会の支持・賛同 10 名

◆日本政府が禁止条約に参加することを求める署名賛同者 8 名

豊橋市役所から県下各地への行進がスタート！

各地各所で、ロシアのウクライナ侵攻への抗議とウクライナ支援の声、核共有と改憲への危惧とたたかいの重要性が語られる



●豊橋市役所前集会

発言者: 豊橋市秘書課長、近藤さん、議会事務局長、鈴木さん、会派 (すべての会派に要請) / 共産党斉藤啓団長、団体 / 自治労連県本部副委員長・豊橋市職労伊藤執行委員長、新婦人豊橋支部水谷さん、共産党東三地区委員会下奥さん、民青同盟東三地区委員会野沢委員長

【共産党市議団、斉藤啓議員】 平和行進は、昨日の桜丘高校での歓迎集会から参加。特別の思いをもって参加している。ウクライナへのロシアの軍事侵略に端を発し、核保有と軍事強化について議論がされている。こうした議論ではなく、被爆国日本だからこそその発信がある。核兵器の廃絶、禁止条約に日本政府が参加するという、市民の思いを体現してがんばっていききたい。

【民青同盟東三地区委員会、野沢委員長】 ウクライナ侵攻を、核脅威、核使用につなげる議論がある。禁止条約発効から 1 年、国連の間では 140 か国からの支持が広がっている。国連憲章を守れの声が強めることが必要。禁止条約を作ってきたのは大国ではなく、小国。その力が大きく広がっている。長年にわたってきた平和行進の取り組みこそ、重要だ。



共産党市議団から、ベナント、カンパが寄せられた



市職員組合のOBの方からは大きなスイカの差し入れ

●豊川空襲供養塔・緑町公園



豊川年金者組合の皆さんから折り鶴



コープあいちの平和グループの皆さんが
集会に向けて作成したパネル

発言者：会派（すべての会派に要求）：共産党安間ひろ子議員、コープあいち：小早川さん、新婦人熊沢さん、豊川民商、豊川市職員労働組合山口委員長、共産党豊川市委員会中村さん

【共産党市議団、安間ひろ子議員】豊川には駐屯地があり、自衛隊がとても身近な存在。戦争か平和かが問われている最中、自衛隊募集のための市民の名簿閲覧の問題がでている。18歳の名簿、大学卒業予定者の名簿に加えて、15歳以上の市民の名簿閲覧という対応を豊川市がしている。自衛隊を送り出すことが、戦争で命を落とすことにつながる。9条をまもってこそ、自衛隊員の命を守ることができる。「平和を仕事にしよう」と隊員を募集している。大きな問題だ。平和のために、9条を変えようと言っている。7月に向けてのたたかいが重要となっている。

●蒲郡市旭公園



蒲郡市役所横の旭公園で集会



625羽の折り鶴が行進団に託されました

発言者：安間慎東三河を共に歩く会副会長、蒲郡市行政課長ひださん、議会事務局、会派（すべての会派に要請）：共産党佐藤安彦副議長、折り鶴学習会の方、愛高教東三支部、自治労連県本部執行委員・山本蒲郡市職員組合委員長

【安間慎さん(東三河を共に歩く会副会長)】平和行進が今こそ大切。県下それぞれの行動は点、それが線でつながり、北は北海道、南は沖縄と、面でつながることが大きな力になる。

【蒲郡市行政課長ひださん】ウクライナ問題をみるにつけ、平和の大切さを実感。歩くことを通じて今がある。いまこそ、平和の取り組みが重要。

【佐藤安彦副議長】平和行進、地道な活動がいまをつくっている。ロシアの暴挙、核兵器使用を防ぐ道。蒲郡市では、自衛隊員募集に関して、18歳の男女の名簿を紙で印刷し提供している。

個人情報保護法違反に当たるのかどうか。

【自治労連執行委員・蒲郡市職員組合山本委員長】ロシアについて、核抑止力の破綻を示している。自治体の職員は、採用されるとき、憲法順守を求められる。いまの首相はどうなのか。順守してこそ、国民の奉仕者としての役割を果たすことができる。

本日のコース

9:15

岡崎市役所→中伝馬交差点→康生交

差点→岡崎公園前→矢作交差点

11:30

→安城花ノ木公園

14:30

豊田市駅前